

あしたのために

四日市市立朝明中学校
1年生学年通信
令和2年1月15日(水)
その95 文責(浅野)
1年生終了まで48日

自主自立！

反省

～反省の本当の意味～

1/14 人権学習④ ごめん、まーりこ
よりよい人間関係を築くために必要なこと。
思いやり 協調性
気遣い
自分の考えと相手の考えを周りと合わせる
相手のことを考えて話す
はっさり伝える

昨日、「謝り方の極意」について学びました。

①間違いを認める ②理由・原因の言及 ③これからは・・・
大切なことは過ちを犯さないことではなく、その後の対応が大切なのですね。丁寧に誠意をもって謝ることは、人として当たり前のことなのです。

さて、「反省」という言葉もあります。「〇〇学期の反省をしよう」とか「テストの反省をしよう」あるいは、「何か過ちを犯したときに反省をする」という使い方もしますが、実際に「反省」できているのでしょうか？多くは「これ以上怒られないように」といったように、せめられることを防ぎたいという心理であったり、「あのとき、ああすればよかった」と過去を振り返って、今さらどうしようもないことに対する思い「後悔」であったりすることが多いようです。

本当の意味での「反省」というのは、**他人のためでなく、自分のためにすること**です。また、「過去」へ対してではなく、「未来」に向かってするものなのです。もちろん過去を振り返り、未来につなげることは大切ですが、過去にとらわれすぎるのはよくない、ということですね。

つまり反省とは、本来大変前向きなものであるということを忘れてはいけません。言われてみれば、確かにそうだなあと思いませんか？小さい時から、親や先生に「反省しなさい」と言われて、実は「後悔」や怒られないように逃げればかりだったような気がしますね。

まずは自分自身を正さなければ、他人に対しても素直に謝れないということなのですね。



学年議会だより

1月のテーマ「1月は新たな自分探し」

1月学年目標

「今までの成長を生かし、新たな扉を開けよう」

- ①人間力（2年生に向けて新たな目標を持ち、学校生活を充実させる）
- ②思考力（冬休みの成果を発揮し、1年生の学習内容を整理する）
- ③判断力（2年生に向けて、様々な場面で価値のある判断ができる人に）

3学期の学級の様子から、各クラス様々な反省が出ました。どれも一人ひとりのちょっとした意識でよくなるものばかりでした。

いよいよ2年生に向けての出発の時です。新たな気持ちで、これまでよりもさらに成長した自分を出していこう！